

JICA イベントカレンダー 2018 DECEMBER - JANUARY

JICA九州

12月17日 FUKUOKA × AFRICA = INNOVATION

来年8月開催予定のTICAD7（アフリカ開発会議）に向け、JICAのアフリカに関する情報・経験と、福岡の市民・企業が持つクリエイティブ性を掛け合わせて、「福岡発アフリカ向けイノベーション」を生み出す2回シリーズのイベント。第1回目の今回は、「知る、繋がる、アフリカの今。」と題して、実際にアフリカでビジネスを行っている人々を招き、アフリカで起きているダイナミズムを知ってもらうことを目的としたセミナーを開催する。

●FUKUOKA × AFRICA = INNOVATION
「知る、繋がる、アフリカの今。」
日時：2018年12月17日(月)18:30～20:30
(受け付け17:15)、ネットワーキング(懇親会)20:30～21:30
会場：Fukuoka Growth Next 1階 スタートアップカフェ
福岡県福岡市中央区大名2-6-11
参加費無料、ネットワーキング(懇親会)会費500円。
要事前申し込み先着60名、定員に達し次第締め切り。
申し込み、イベント詳細はJICA九州ウェブサイトへ。



JICA北海道(札幌)

12月15日



北海道国際協力フェスタ2018

国際協力、国際交流を行っている北海道のNGO、NPOなど約30団体が集合。チャリティバザーや活動紹介、ステージイベントなどをとおして、楽しみながら国際協力について理解を深められるイベント。21回目を迎える今年は「わたしたちがSDGsです。」がテーマ。公式のSNSでは、参加団体を取り組むの内容ごとに紹介中。

●北海道国際協力フェスタ2018
日時：2018年12月15日(土)11:00～17:00
会場：チ・カ・ホ(札幌駅前通地下広場) 北海道札幌市 北3条交差点広場[西]
入場無料、事前申し込み不要。



イベントのフェイスブックページ▶

なごや地球ひろば

12月22日

国際協力カレッジ2018

「国際協力カレッジ」は、人びとが国際協力の現場の声に触れ、考え、動き始める「学び」と「きっかけ」の場。国際協力の現場で働くゲスト4人によるシンポジウムとテーマ別講座や、国際協力やSDGsの達成に向けて活動する団体との「インターン・マッチング展」を通じて、国際協力の仕事に携わりたい人のさまざまな疑問に答える。

●国際協力カレッジ2018

一国際協力を学び、行動するキッカケをつかもう！
日時：2018年12月22日(土)
10:00～17:00(開場 9:30)
会場：なごや地球ひろば
愛知県名古屋市中村区平池町4-60-7
参加費無料、要事前申し込み。定員70名。
申し込み期限：2018年12月18日(火)12:00まで。



JICA関西

12月23日 持続可能な国際社会をつくるためのSDGs実践者セミナー

国際協力NGO テラ・ルネッサンスとJICA海外協力隊の活動から、持続可能な社会をつくるために私たちができることを考えるセミナー。大虐殺の悲劇から奇跡的な復興をしているルワンダや、今なお紛争が続くコンゴ民主共和国、多くの紛争被害者がいるブルンジの問題を、遠い国の出来事としてではなく「自分ごと」として向き合い、私たちが実践できることを考える。講師には、ルワンダのコミュニティ開発に携わった元JICA海外協力隊員や、ブルンジやコンゴで紛争被害者への支援を行っているテラ・ルネッサンスの現地スタッフが登壇予定。

●JICA×テラ・ルネッサンス
「持続可能な国際社会をつくるためのSDGs実践者セミナー」

日時：2018年12月23日(日)13:30～16:40
会場：ウィングス京都3F セミナー室A・B
京都府京都市中京区東洞院通 六角下る御射山町262
参加費無料、要事前申し込み。定員100名。
申し込み期限：2018年12月21日(金)。

▲申し込み、イベント詳細はこちら。



JICA市ヶ谷

12月19日

水の防衛隊10周年記念フォーラム

アフリカに初めて「水の防衛隊」が派遣されてから今年で10年。来年8月に開催されるTICAD7（アフリカ開発会議）のプレイベントとして、防衛隊の活動の成果をふり振り返り、今後の方向性を考えるフォーラムが開催される。「水の防衛隊」はアフリカの水や衛生の問題の改善をサポートする活動でJICA海外協力隊やJICA専門家たちが、コミュニティでの衛生啓発活動や水管理の人材育成など、草の根レベルでの支援を続けてきた。フォーラムでは、元・水の防衛隊員による基調講演や、有識者によるパネルディスカッションが行われる。

●水の防衛隊10周年記念フォーラム
日時：12月19日(水)13:30～17:00(受け付け13:00～)
会場：JICA市ヶ谷ビル2F 国際会議場
東京都新宿区市谷本村町10-5
参加費無料、要事前申し込み、定員100名程度。
申し込み、問い合わせは専用ホームページから、またはE-mailで。

[E-mailでの申し込み]

E-mail: jicage-water2@jica.go.jp
件名を【水の防衛隊10周年記念フォーラム参加申込】とし①お名前、②ご所属、③メールアドレスをご記入ください。



▲申し込み専用ホームページ



2018年/インド/137分
監督：Rパールキ
公開：2018年12月7日(金)
T O H O シネマズ ショーほか全国で順次ロードショー。

現代のインドで、清潔で安価な生理用品ナプキンの普及に奔走した男の実話を映画化したヒューマンドラマ。
インドの小さな村で最愛の妻と新婚生活を送るラクシュミは、貧しくて生理用品が買えず不衛生な布を使っている妻のため、清潔で安価なナプキンを手作りすることを思いつく。リサーチと研究に明け暮れるラクシュミだったが、夫が妻の生理について言及するだけでも奇異な目で見られるインド社会において、彼はまさに「変な人」。数々の誤解や困難を乗り越え、ついに低コストでナプキンを大量生産できる機械を発明した彼に、運命を大きく変える出来事が訪れる。
妻への愛が、全インド女性を救済するという使命につながっていく「パッドマン」の物語。インドでは公開初週の興行収入1位を飾るヒットを記録した。

MOVIE 『パッドマン』5億人の女性を救った男



高田礼人著 菅原正嗣構成
亜紀書房
1998円(税込)

「ウイルスは悪者か―お侍先生のウィルス学講座」
アフリカ中部のコンゴ民主共和国で、エボラウイルス病の流行が過去最大規模で拡大している一方で、この10月、日本の研究チームがエボラウイルスの基本的な構造を世界で初めて解明するという明るいニュースが届いた。
人類に災いをもたらすウイルスの脅威。しかしそれはこの「生物ならざるもの」が持つ一面にすぎない。
本書は、20年以上にわたって研究所と世界各地のフィールドを行き来し研究を続ける、お侍先生こと高田礼人氏(10ページ)が、ウイルスの本質に迫り、基礎的な知識から研究の最新線までを、初学者にもやさしく、あますことなく語った一冊。エボラやインフルエンザなど、「厄災をもたらすもの」というイメージが強いウイルスたちの知られざる一面を知ることができる。

BOOK 『ウイルスは悪者か―お侍先生のウィルス学講座』

本と映画の
パチオン
新着情報